

SDGs 宣言書

2023年7月7日
長谷ぶどう園 代表 長谷 真里

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組	関連するゴール
人権・労働	社員一人一人が多様性を活かしながら活躍できる働きやすい職場環境を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> 若年層から高齢者まで幅広い年代の人材を雇用し、障がいを持つ方も働きやすい環境整備を目指します。 扱いが難しくない作業道具を採用し、多様な人材が活躍可能な就労環境を提供します。 	
環境	資源利用の削減、再利用、再資源化に取り組み、循環型経済に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> 枝切りした小枝はたい肥として再資源化、ビニールハウスのビニールは長く使用できるものを使用し、交換時には別の場所で再利用する等して資源の有効活用及び脱炭素に努めます。 使用する消耗品はグリーン購入し、環境を考えた消費を目指します。 	
内部管理・組織体制	社員一人一人が経営理念に基づき、事業活動を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> 経営指針書を策定し、事業活動におけるビジョンを明確にしています。社員全員で「大切な人を想う気持ちをカタチに」という経営理念を共有し、共に成長できる企業を目指します。 GAPの取組を実施し、食品安全、環境保全、労働安全の持続可能性の確保を目指します。 	
地域貢献・社会貢献	地域貢献活動を通じて、農業文化の発展及び住み続けられる街づくりに貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> 事業活動において地域の資源、商品消費し、地域経済の活性化を応援します。 農業実習やインターンシップ、レモンの樹里親制度を通じて、学生に農業文化を知ってもらい、関心を深めてもらう活動を続けていきます。 地域の清掃活動等のイベントに参加し、地域の環境保全に努めます。 災害等非常時には食糧の備蓄を地域住民と共有し、助け合える環境整備構築に努めます。 	